第 27 期日本学術会議政治学委員会　第 1 回委員会・会議記録

日時：2026 年 10 月 3 日（土）10 時～11 時
会場：日本学術会議 5 階 5 －A 会議室
出席者：石田淳、城山英明、中谷美穂、三浦まり（オンライン参加）（五十音順）

配布資料（分野別委員会共通）
　資料 1　第 27 期分野別委員会名簿
　資料 2 ― 1　第 27 期における分科会等設置に係る対応等について
　資料 2 ― 2　分科会設置提案書（シンポジウム等開催のための暫定設置）
　資料 2 ― 3　分科会設置提案書（加盟国際学術団体対応分科会・小委員会）
　資料 3　分科会等の設置及び委員決定の手続きについて（暫定版）
　資料 4　分野別委員会及び分科会等の開催について（暫定版）

議題
（1）　役員の選出
　城山委員の司会により、委員長の互選が行われ、城山委員が委員長に選出された。その後、石田委員が副委員長に、三浦委員と中谷委員が幹事に選出された。

（2）　第 198 回総会中に暫定設置する分科会の確認
　政治学委員会としては、暫定設置の分科会はないことを確認した。

（3）　加盟国際学術団体対応分科会・小委員会の確認
　政治学委員会としては、加盟国際学術団体対応分科会・小委員会はないことを確認した。

（4）　会議開催にあたっての留意事項
　今後の分科会設置に係る手続きやスケジュール、留意事項について確認を行った。

（5）　その他
・第 27 期の分科会設置・活動について、加藤会長メッセージを踏まえ、政治学関係の学協会や市民社会との連携、部を超えた連携のあり方を中心に、情報共有や意見交換を行った。これを踏まえ、連携会員の構成も視野に入れながら、引き続き 1～2 か月程度、議論を継続することとなった。
・三部全体に関わるテーマについても意見交換を行った。
・三浦委員より、法学委員会を中心に、政治学委員会、心理学・教育学委員会、史学委員会地域研究委員会、健康・生活委員会が参画する形で、包括的反差別法分科会を設置するとい

う方向性が示され、了承された。
・委員会構成員間でメールアドレスを共有することが承認された。

以上